

戦禍を逃れて二年

日本YMCA同盟特別企画

через два роки після втечі від руйнівної війни

ウクライナ避難者が自ら語る
「いま」、「これから」

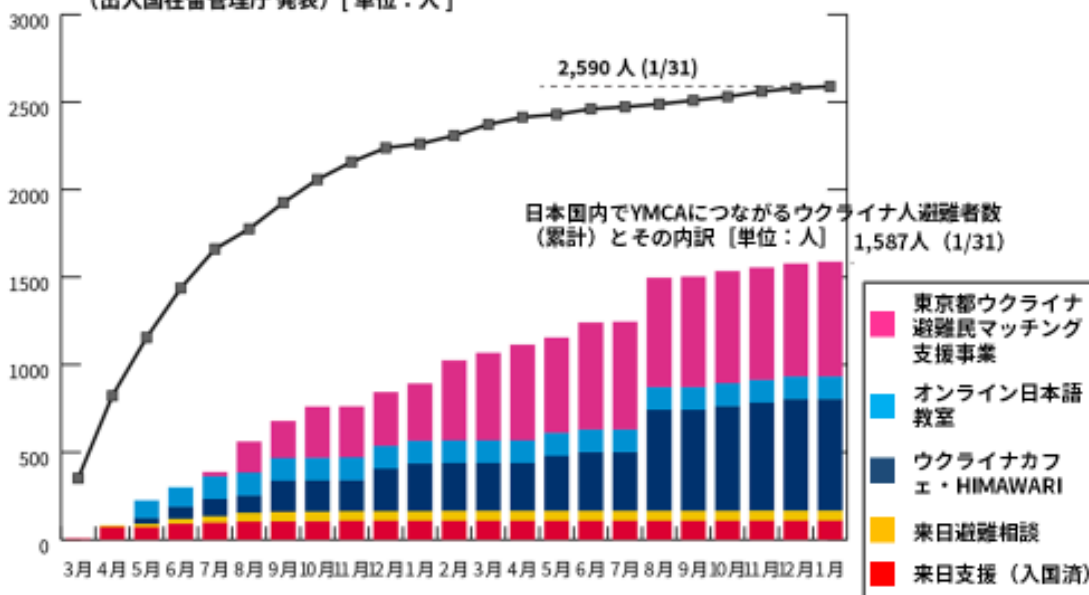
Українські евакуйовані розповідають власні історії про "теперішнє" та "майбутнє".



2/23 金 13:30-17:00
23 лютого 2024 року (пт)

YMCAウクライナ避難者支援活動

日本に避難してきたウクライナ人の入国者数
(出入国在留管理庁 発表) [単位: 人]



ウクライナ出国から
日本入国・生活開始
にかかわる支援

78件 / 166名
(2月23日現在)

来日後の生活相
談・交流会参加、
日本語クラスなど
1,587名
(上記166名含む)

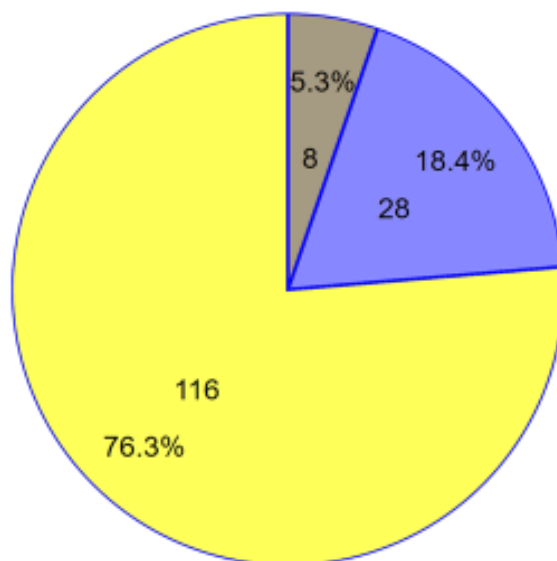
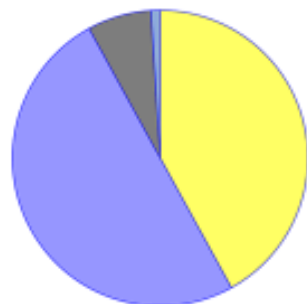
2024年1月実施の避難者アンケート結果より



みつかる。つながる。よくなっていく。

Q. 日本での生活についてあなたはどのように感じていますか？

【昨年度結果】



- 余り満足していない
- 少し満足している
- とても満足している

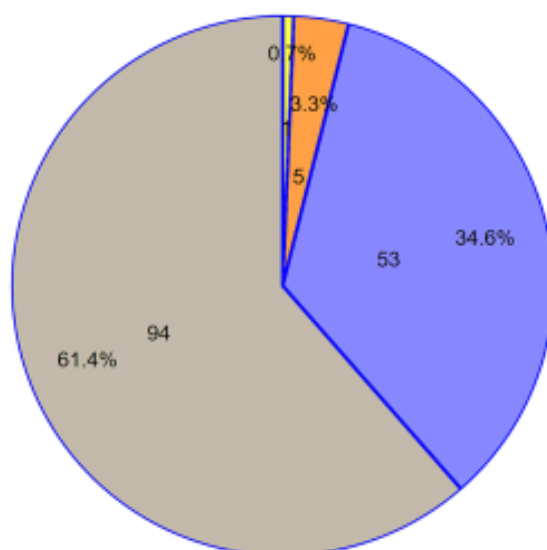
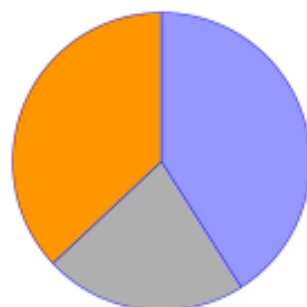
2024年1月実施の避難者アンケート結果より



みつかる。つながる。よくなっていく。

Q. 現在、自分の将来にどの程度不安を感じていますか？

【昨年度結果】

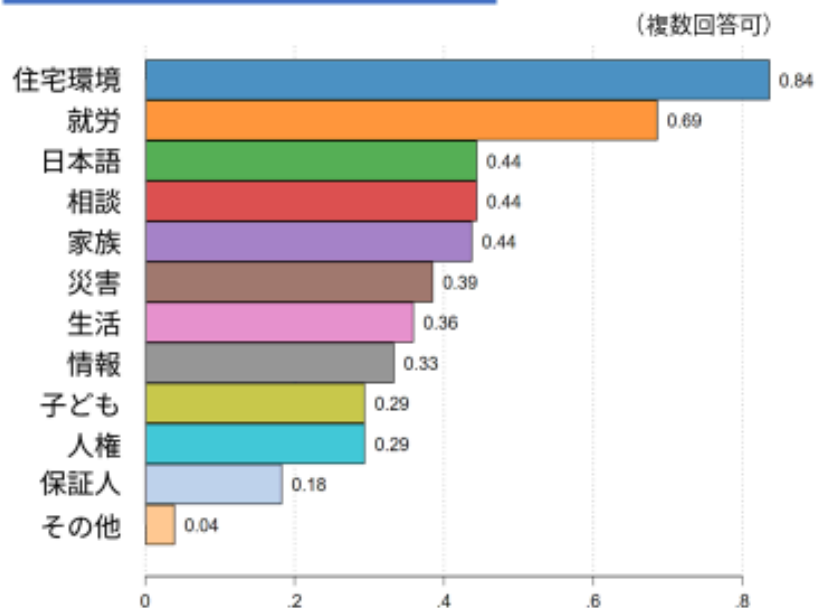


- 全く不安ではない
- 余り不安ではない
- 少し不安
- とても不安

2024年1月実施の避難者アンケート結果より



Q. 特に不安な事は何ですか？



(3択)

最も不安な事 TOP3

1 民間住宅に移って
家賃を払えるか？ 116人
(75%)

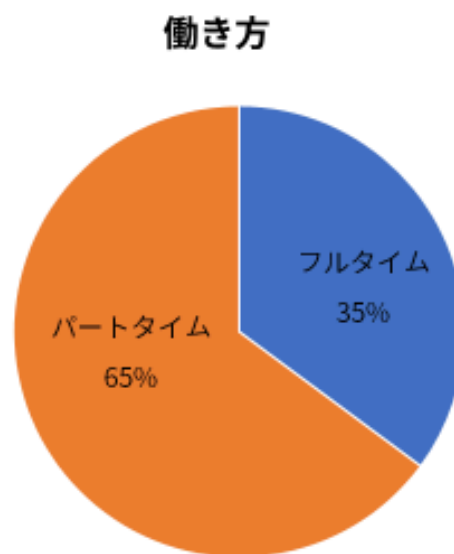
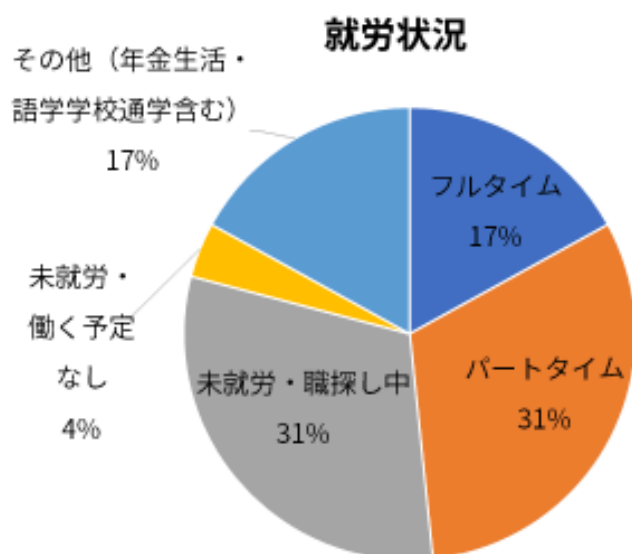
仕事について安定
2 した収入が得られ
るか？ 102人
(66%)

ウクライナの家族
3 とのコミュニケー
ションはとれる
か？ 41人
(26%)

2024年1月実施の避難者アンケート結果より



Q. 現在の就労状況を教えてください



就業による避難民への効果



友達が
できる・
つながる

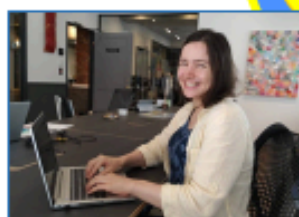


生活が
充実



生きがい

精神面が
改善



居場所が
できる

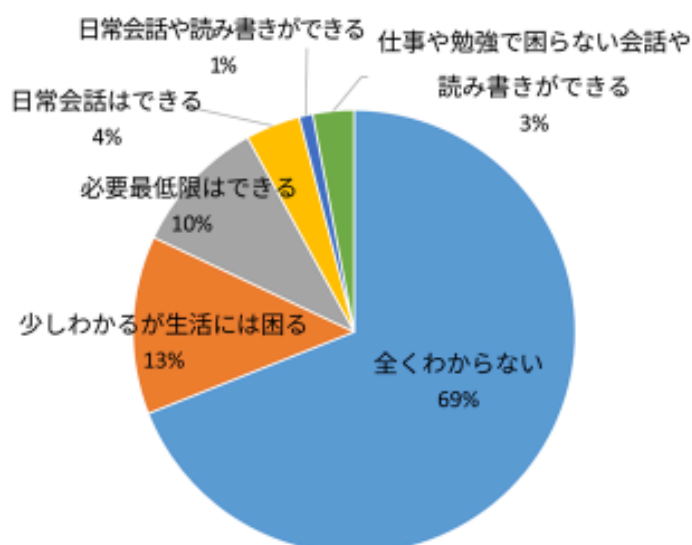


2024年1月実施の避難者アンケート結果より

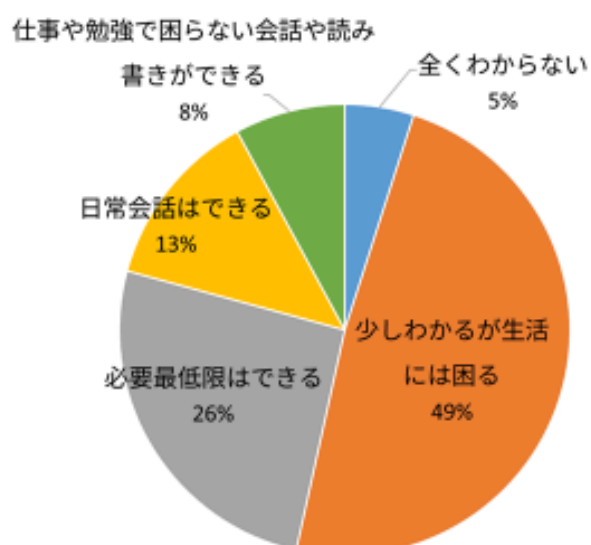
Q.日本語レベルを教えてください



【来日前】



【来日後】



2024年1月実施の避難者アンケート結果より



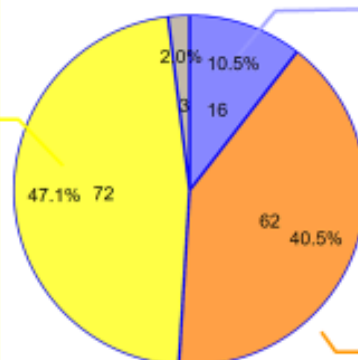
みつかる。つながる。よくなっていく。

Q.戦争が終了（停戦・休戦）した場合、どのような選択を希望しますか？

日本に残り定住を試みる

- ・勉強中の日本語を活かして日本社会で役立てたい。
- ・日本は安全で平和。文化や、親切で誠実な人についてもっと知りたい。
- ・ウクライナに戻っても以前のように幸せになると思わない。
- ・ウクライナの経済状態、政治状況など不安が多い。
- ・子どもが日本語のほうを理解しやすくなっている。

など



速やかに帰国する

- ・夫や離れた家族と再会したい。
- ・高齢の両親、介護が必要な兄弟がいる。
- ・自分の本来のキャリアを活かしたい。

など

しばらくの間状況を見る

- ・ロシアがどのような形であれ、ウクライナへの暴力的な攻撃、砲撃、弾道ミサイル、無人機、ドローン等を使って脅威を与えるリスクがある、不信、危険リスクが高い。

など

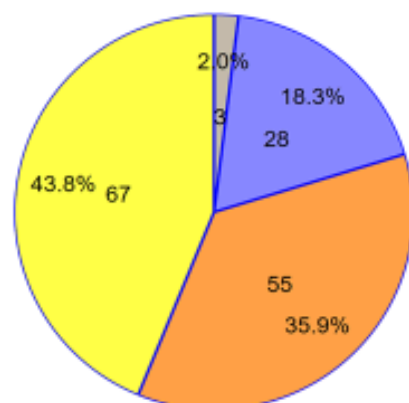
2024年1月実施の避難者アンケート結果より



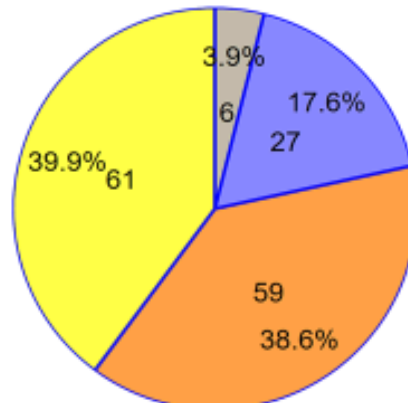
みつかる。つながる。よくなっていく。

Q.補完的保護と定住支援プログラムについてどの程度理解していますか？

補完的保護



定住支援プログラム



- 全く知らない
- 聞いたことはあるが余り知らない
- 少し知っている
- 良く知っている

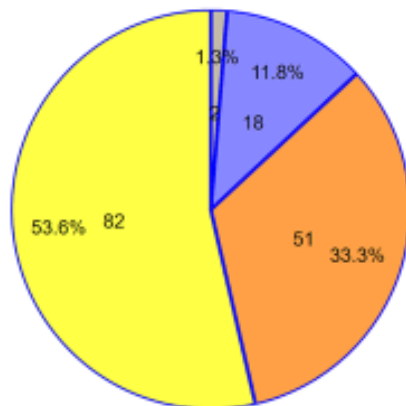
2024年1月実施の避難者アンケート結果より



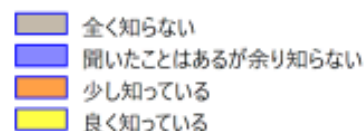
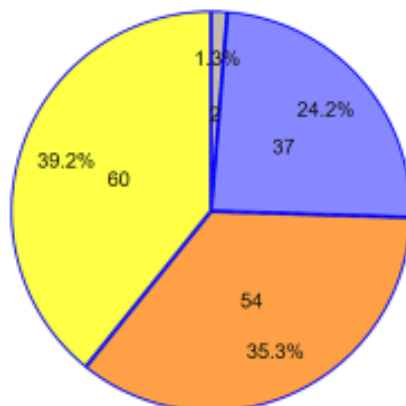
Q.定住支援プログラムの内容についてどの程度理解していますか？

教育

日本語教育



生活ガイダンス



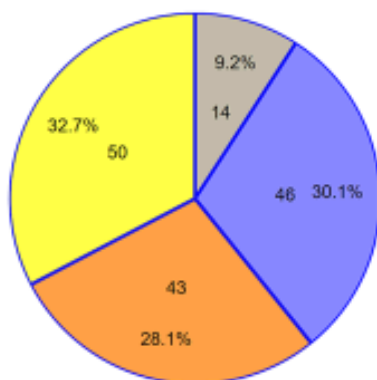
2024年1月実施の避難者アンケート結果より



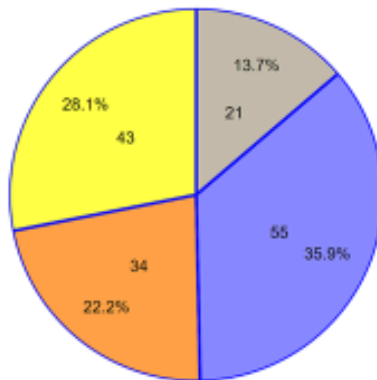
Q.定住支援プログラムの内容についてどの程度理解していますか？

財政支援

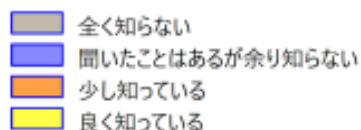
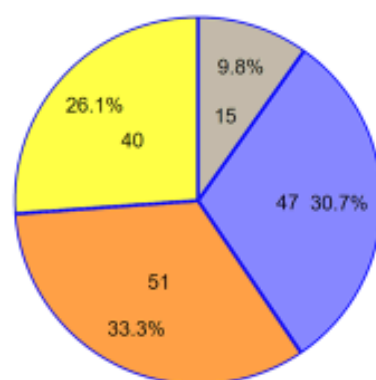
生活援助金



住居費



現在の財政支援との関係





無断転載厳禁

内容についてご質問その他は以下までお問い合わせください。

公益財団法人日本YMCA同盟 担当：横山・石橋・リー
 160-0003 東京都新宿区四谷本塩町2-11
 TEL03-5367-6640 e-mail ua@japanymca.org

*アンケート調査結果は、2024年4月に大森佐和氏（国際基督教大学
 教員）監修のもと別途提示予定です。